



新富士ロータリークラブ会報

Rotary Opens Opportunities
— ロータリーは機会の扉を開く —

R I 会長 ホルガー・クナーク
第2620地区ガバナー 志田 洪 顯
新富士 R. C. 会長 梅谷 明子
幹事 本多 脩身

事務所：富士市平垣本町8番1号
例会場：ホテルグランド富士内
TEL(0545)61-0360
例会日時：毎月第2・3・4火曜日
12:30~13:30



第1389回例会 (2021. 4. 13)



司会 高橋 孝行 会場監督
ソング 「我等の生業」
四つのテスト唱和・本年度新富士 R C テーマ唱和
R I テーマ唱和

会長挨拶

こんにちは。今月は「母子の健康月間」です。
母子と言えば、色々連想されるかと思いますが、私は「母子手帳」を思い浮かべます。日本では当たり前の光景ですが、妊娠中から幼児期までの健康記録をまとめた一冊の手帳を持っている国の発祥は日本です。そもそも母子手帳は戦後、栄養失調や感染症で多くの子ども達が亡くなり、早急に保護しようと児童福祉法に合わせ1948年に発行された制度です。戦後の日本のように、アフリカやアジアの国々では、たくさんの妊娠中または産後の女性や子ども達が命を落としている中、日本の母子手帳の様式が世界に広がっています。
初めて国境を越えて導入された国はインドネシアで、すっかり根付いているそうです。また、情勢不安定なパレスチナ自治区でも導入されていて、突然道路が封鎖され行きつけの病院に行くことが出来なくなり、違う初めての病院でもこれまでの経過を適切に伝えるためにも「母子手帳は命のパスポート」と感動する人もいると言う事です。
母子手帳は幼児期までの記録ですが、現在では母子健康手帳をうけとれなかった海外在中日本人に対して外務省を通して「20年をつづる母子健康手帳」を発行したところ問い合わせが殺到しているとのことです。
なぜ？20年かというと、母子手帳は6歳までしか記録ができなく、成人以降は自己管理ができるとしても7歳から10代の病歴などの健康管理が抜け落ちアトピー性皮膚炎、小児喘息、熱性痙攣などなど、またワ

クチン接種の日付の記録も含め、子供の頃の既往症が大人になって別の病気にかかった時に治療方針を決める重要な情報となり、体の記録になるそうです。

現在、日本の妊産婦・乳幼児死亡率は世界トップクラスの低さで、母子手帳の導入や予防接種の広がりなどが大きく寄与したと見られていますが、まだまだ活用の幅が広がると思います。

出席報告

例会回数	計算会員数	出席者数	欠席者数	MU	出席率
第1389回	19	13	6		暫定68.42%

《本日の欠席者》

堀井 健治君 潮来 克士君 久保田元久君
仲澤 千尋君 高木 宏君 渡邊 哲男君

私のスマイル

梅谷 明子君 間にあいました。
川村 武君 松山秀樹さんのマスターズトーナメント優勝、感激です。
本多 脩身君 松山マスターズ優勝、もらいなき。技術の上手さにビックリ。やはり練習しないと！
和田 三郎君 水泳の池江選手、ゴルフの松山選手の活躍は、コロナ禍で久しぶりの明るいニュースです。



▲会長挨拶
梅谷明子会長



▲スマイル報告
赤瀧浩雄委員

プログラム予定

5月11日(火) 夜間例会
(新旧委員会引継)

高橋 孝行君 早くワクチン接種と、コロナの終息を願うばかりです。
 長原 幹君 コロナ禍の中、我慢の生活も早く終止符をうちたい。
 赤渕 浩雄君 今日は孫の誕生日。お祝いのケーキが楽しみです。

小山 哲君 松山!!すばらしい!!おめでとう!!
 木村 憲司君 ゴルフマスターズ大会で松山選手が優勝し大変にこうふんしました。



SERVE TO CHANGE LIVES

2020-21年度 PETS報告



次年度会長 渡邊 勝英

2021～2022 年度クラブ要請事項 (案)

1. 会員増強 Each one, bring one!!

- ・既存クラブの会員増強維持 地区全体で会員3,000名台の回復を目指そう!
- ・若い世代会員のクラブ創設 (1グループ1クラブ創設)

2. 「ロータリー奉仕デー」の開催 Do more!!

- ・2021年6月末日までにロータリー奉仕デーの計画を立て実行しよう!

3. 「クラブ戦略計画」 & 「クラブ・アクションプラン」の作成

- ・クラブ戦略計画=クラブ中・長期未来像と達成への道筋
- ・クラブ・アクションプラン=会長年度の取り組み、行動計画

4. My Rotaryへの登録&ロータリークラブ・セントラルの利用

- ・My Rotary登録率80%、ロータリー・クラブセントラル活用率100%を目指そう

5. 各委員会事業への参加と委員会の活用、および公共イメージを向上しよう

- ・各委員会事業への積極的な参加
- ・クラブの奉仕事業を積極的にPR (FB、Twitter、地元メディア) しよう

6. RI運営定着とクラブでの応用

- ・RLIへ参加しよう、そしてクラブでRLIを活用しよう

7. ロータリー財団への寄付と補助金の積極的活用

- ・US\$ 150/人・年【ゼロクラブ・ゼロ】
- ・ポリオプラス\$ 30/人・年【ゼロクラブ・ゼロ】
- ・ベネファクター【各クラブ1名以上】
- ・ロータリーカード加入推進
- ・地区補助金、グローバル補助金の積極的活用

8. ロータリー米山記念奨学会への理解と支援

- ・奨学生支援【世話クラブ・カウンセラー引き受け】
- ・寄付推進【¥16,000/人・年以上(普通・特別寄付合算)】

9. ロータリー賞への挑戦

10. 地区大会 (10月30、31日) への参加

特定非営利活動法人 幸ハウス



川村 武会員

幸ハウス富士とは

幸ハウス富士は、癌患者さん、ご家族、ご友人が、戸惑いの中、自分らしい生き方や医療を選ぶことをサポートする場所です。患者さんご自身が大切にしている想いや考えを尊重し何より大切にします。

癌と聞くと、色々な不安に押しつぶされそうになります。治療のこと、家族のこと、仕事のこと、お金のこと、未来のこと・・・

癌と診断されて戸惑った時、幸ハウスにお越しください。

幸ハウス富士では、患者さんご自身が大切にしている想いや考えを何より大切にし、病気と向き合い、自分の人生のこと、治療のことを、自分で決められるようサポートいたします。

賛助会員制度のご案内

特定非営利活動法人幸ハウスの活動は、賛助会員の年会費と、皆様のご寄付によって支えられています。

本法人の活動趣旨にご賛同いただき、ご支援、ご協力くださいますようお願い申し上げます。